

運転協力者講習会チェックシート例

(2005年1月30日実施の運転協力者講習会で使用したもの)

運転協力者 (介助者役) 氏名 _____

講 師 氏名 _____

運 転 協 力 者 講 習 会

- チェックシート -

確認や操作が

基本通りできていれば、「 」にチェックしてください。

1. 乗車時

- ハザード点灯(利用者宅到着時)ができていたか
- 利用者の確認ができていたか
- 挨拶ができていたか
- 利用者のトイレの確認ができたか
- 本日の行き先の確認ができていたか
- 行き先のルート確認ができていたか
- 車外待機時、車いすブレーキをかけていたか
- 車いす移動など両手でグリップ保持できていたか
- リフト及びスロープの可動域が確保できていたか
- リフト及びスロープの準備ができていたか
- リフト及びスロープからの乗車時、スムーズに車いすを移動できたか
- リフト及びスロープからの乗車時、声かけができていたか
- 車の天井部分に利用者の頭部が当たらないよう注意できていたか
- 車内での車いすブレーキ確認ができていたか
- 車内での車いす固定時、声かけができていたか
- シートベルト装着ができていたか
- ドアの開閉時に運転席側の窓を少し開けていたか
- ドア開閉は強すぎなかったか
- ドア開閉時の声かけができていたか

2. 車いす固定方法(車いすの固定装置の操作)

車いす固定装置が前後に分かれているタイプ

前方部の固定フック取り付けと固定ができていたか

後方部の固定フック取り付けと固定ができていたか

車いす固定装置がセンターで取り付けるタイプ

センター部での固定フック取り付けと固定ができていたか

車いす固定時の注意事項

固定位置(車いす2名仕様では原則前側)

固定時の体の位置及び移動に注意してください。

3. 走行時(安全確認のポイント 法令順守)

発進時の声かけができていたか

温度調節(エアコン)ができていたか

温度調節(エアコン)声かけができていたか

急発進がなかったか

安全確認(巻き込み)ができていたか

右左折時(横揺れ)に対し配慮して運転していたか

制限速度を守っていたか

キープレフトを維持していたか

車線変更でむやみな車線変更はなかったか

急ブレーキがなかったか

信号で無理な進入がなかったか

方向指示器は前もって出したか(3秒前・30メートル手前)

坂道(特に下り坂)スピードが出すぎていなかったか

悪路の場合、声かけができていたか

逆手ハンドルはなかったか

車庫入れに無理はなかったか(切り返し・ハザード)

ブレーキ及びアクセルの踏み方

車いす体験被験者(利用者役の方)に紙コップに水を入れて持ってもらいます。

4. 降車時

到着予告で声かけができていたか

ハザード点灯(目的地到着時)ができていたか

リフト及びスロープの可動域の確保ができていたか

リフト及びスロープの準備ができていたか

シートベルト取り外しができていたか

車いすの固定介助ができていたか

車いすの固定介助時、声かけができていたか

リフト及びスロープからの降車時、スムーズに車いすを移動できたか

リフト及びスロープからの降車時、声かけができていたか

車いす移動など両手でグリップ保持できていたか

挨拶ができていたか

その他気付いた点

.....

.....

.....

.....

.....

【補足資料】

利用者からの呼びかけに対するシュミレーション

運転実技研修中、車いす体験被験者が以下のケース(参考例)などに合わせて運転協力者(介助者役)に質問をしていただき対処法を考えていただきます。

信号を渡った時

『トイレに行きたいのですが。』

直線道路走行中

『もっと早く走ってくれませんか。』

信号を渡った時

『運転手さん、寒いのですが。』

走って少し経った時

『スーパーによってください。』

『今度の予約をしたいのですが。』

表（運転協力者9） まとめ

内容	時間 (分)	オプション (資料・パワーポイント・実技)
交流の機会を大事にする		
<ul style="list-style-type: none"> ・受講生の自己紹介 ・質疑応答や、受講生同士の意見交換 >>今後の活動に生かせるよう、情報交換の場所を確保する。	-	-

[その他]

- ・受講生が最初にお互いの顔を知ることができるよう、『まとめ』の自己紹介は講習会の冒頭にもってきて効果的である。
- ・運行管理業務と内容が重複する『移送サービス概論』は、運行管理業務と合同で行ってもよい。

1) 時間を確保できる場合に追加すると効果的な講義

時間の関係もあって標準カリキュラムの扱いにはならないが、時間を確保できる際には、実施すると効果的である。

表（運転協力者10） 時間を確保できる場合に追加すると効果的な講義

項目名	内容	講師	時間 (分)	オプション (資料・パワーポイント・実技)
講 安 全 運 習 転	安全運転の基本精神を振り返る	・警察関係者（交通安全担当） ・教習所教官	30～50	・事故の最新データ ・危険予知訓練 ・事故の瞬間映像 等
	・交通事故の現状 ・事故が起きる仕組み ・改正道路交通法等（移送サービスに関係する部分）			
体 当 利 験 事 談 者 用	利用者の気持ちを知る	・利用当事者	30～50	-
	・利用者としての体験談 ・団体運営に携わったの体験談 団体運営は移送サービス活動経験を有する場合			